

横浜音祭り2022 共催

# 現代音楽は いかが???

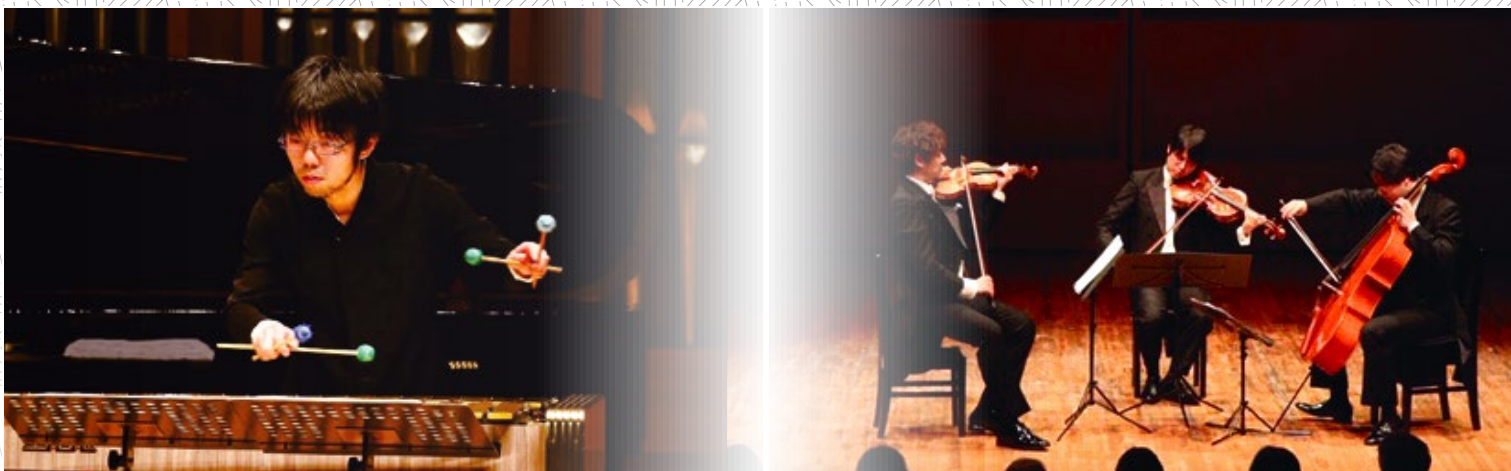
日本の歌を編曲の妙で聴く&ヴィブラフォン ⊕ 弦楽三重奏曲新作初演

## 會田瑞樹

### トリオ“AXIS”

佐久間聡一(Vn.) 生野正樹(Va.) 奥泉貴圭(Vc.)

現代曲の楽しみ方を提案するトーク付きのオール現代曲コンサート!!メロディーもなければ、突然大きな音がして…なんだか馴染めないなあ??と現代曲を敬遠される方も多はず。そこで現代曲の聴き方のコツを作曲家本人からご説明申し上げます。そして、コンサート冒頭は「横浜音祭り2022」の開催を祝い、會田瑞樹が「かなつく」の音名を盛り込んだ『かなつく・ファンファーレ—ヴィブラフォンと弦楽三重奏による—』新作初演でコンサートが始まります。



2022.10/8 SAT 14:00開演 (13:30開場) 横浜市神奈川区民文化センター かなつくホール

全席指定 3,000円/神奈川区民割引 2,500円/高校生以下 1,000円

※未就学児入場不可 ※区民および学生は身分証要確認

主催 横浜市神奈川区民文化センター かなつくホール指定管理者

共催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

後援 神奈川区



YOKOHAMA  
OTOMATSURI

## ◆會田 瑞樹(ヴィブラフォン/打楽器奏者、作曲家)

1988年宮城県仙台市生まれ。2010年日本現代音楽協会主催”競楽IX”第二位入賞と同時にデビュー以降、これまでに300作品以上の新作初演を手がけ「初演魔」の異名をとる打楽器/ヴィブラフォン奏者。作曲家として2019年第10回JFC作曲賞入選、2021年リトアニア聖クリストファー国際作曲コンクールLMIC特別賞受賞。2022年2月には初の自作自演個展を開催。2020年発売の最新アルバム「いつか聞いたうた ヴィブラフォンで奏でる日本の叙情」は年間最優秀ディスクとなる第59回レコードアカデミー賞受賞。ヴィブラフォン、現代作品の魅力を多彩に紹介した成果により令和2年度大阪文化祭奨励賞、令和3年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。かなっくホールレジデントアーティスト。(ホームページ・<http://mizukiaita.tabigeinin.com>)

広島交響楽団元第一コンサートマスターの佐久間聡一、日本の主



[新型コロナウイルス拡散防止のご理解、ご協力をお願いいたします。]

- 37.5度以上の発熱や咳などの体調不良がある場合はご来館をお控えください。
- 館内ではマスクを着用してください。
- 入館時、手指のアルコール消毒をお願いいたします。
- ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。

### 当館からのお願い

かなっくホール主催公演では、可能な限り新型コロナウイルスの感染防止策に努めていますが、万が一感染者が発生した場合、必要に応じて保健所及び公的機関へ開示をする為に氏名及び電話番号を承ります。ご提示いただいた個人情報は、感染者が発生しなかった場合、4週間後すみやかに廃棄いたしますので、ご協力をお願いいたします。

## 横浜市神奈川区民文化センター かなっくホール

〒221-0044 横浜市神奈川区東神奈川1-10-1 (開館時間 9:00~22:00)

TEL 045-440-1211 (代表) FAX 045-440-1139

✉ [kanack@kanack-hall.info](mailto:kanack@kanack-hall.info) [URL http://kanack-hall.info](http://kanack-hall.info)

「JR東神奈川駅」「京急東神奈川駅(旧仲木戸駅)」徒歩1分

東急東横線「東白楽駅」徒歩10分《ご来館の際は公共交通機関をご利用ください》

